**１１・３憲法集会in京都　アピール（案）**

京都　日本　そして　世界の皆さんへ

私たちは　日本の憲法が公布された１１月３日を記念して　本日　生かそう憲法　守ろう９条　１１・３憲法集会in京都を開催致しました

今日の集会で　私たちがあらためて確認し合ったのは“戦争は絶対に起こしてはならない”ということです

ロシアプーチン政権によるウクライナ侵略戦争やイスラエルによるガザ地区への空爆をあげるまでもなく

戦争は　いのちを奪い　ふるさとを奪い　日常生活を破壊し尽くす　残虐非道な行為です

戦争は　悲しみ　恨み　怒り　復讐心を植えつけ　次の戦争を引き起こし　また次の戦争を引き起こします

たとえ一時的に停戦状態が生じたとしても　将来にわたって平和を維持し実現することは 決してできません

大量破壊兵器や生物化学兵器を使う戦争は　取り返しのつかない甚大な被害を引き起こします

核兵器を使う戦争はこの地球から人類を滅亡させます 核兵器はこの地球上から廃絶されなければなりません

私たちは“この日本に戦争を起こさせてはならない　起こさせない”との決意を固め合いました

戦争は　市民が始めるものではなく 常に　武力を有する勢力や軍隊を保有する国家権力が始めます

日本には　戦争の手段となる　陸軍海軍空軍などの戦力を持たない　持たせないという　９条があります

日本が攻められていないのに　日本から武力で威嚇し　武力を行使することは　９条が許しません

私たちの９条は　日本の政府が戦争をしたくてもできないように　その手をきつく縛ったのです

集団的自衛権を行使するとか　敵基地攻撃能力を保有するとかは　９条の縛りを取り払うものです

再び日本が　戦争国家　侵略国家への道を踏み出す第一歩に　なりかねません

私たちは　アジアの諸国を侵略し　アジアの住民を殺戮した加害の歴史を　この日本に　決して　繰り返させてはなりません

私たちは　武力を手段にして紛争を解決するのではなくて　話し合いや外交を通じて解決する　こうした解決方法によってこそ　戦争を回避することができるのだと　学びました

そのためには　文化も言語も習慣も異なる世界の市民が 国家という壁を取り払って向き合い　交流し　理解し　お互いの立場を尊重し　価値観を認め合い　仲良くなる　それがとても大事であると　学びました

そして　これこそが　私たちの憲法の前文　９条がめざしている　人間による安全保障であり　二度と戦争を起こさせない　現実的な方法であることを　確信できました

日本の政権が企んでいる大軍拡　９条改憲の方向は　アジア諸国との緊張関係を高め　軍事衝突の危機を高めるものであって　私たちの憲法が示している平和外交の道ではありません

新たな戦前になっていいわけがありません

庶民の暮らしや福祉　教育を放っておいて　大軍拡のために　５年間に４３兆円という　アメリカや日本の軍需産業に大盤振る舞いをするなど　もってのほかです

地球沸騰といわれ　地球上の生きとし生けるものすべてが滅亡してしまうかもしれないといわれている現代にあって　私たちの未来の生存のために　政治は　政府は　本気で　正面から　気候危機に取り組む必要があるのではないでしょうか

私たちは

この国の未来は　私たち自身の手で　創っていくんだという　主権者としての責任を真摯に自覚し

平和な世界　ひとり一人が大切にされる社会を実現するために 絶え間なく力を尽くしていくことを決意し

京都　日本　そして世界の皆さんとご一緒に　手をつないで前に進んでいく意思を表明して　集会のアピールと致します

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０２３年１１月３日

　　　　　　　　　　　　　　　　　生かそう憲法　守ろう９条　１１・３憲法集会in京都　参加者一同